

平成 26 年度 『多摩未来奨学金』 募集要項

【多摩未来奨学金とは】

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩は、大学、行政、企業・団体の約 70 機関からなる産官学連携組織として、広く地域の人々と協働し、多摩地域のまちづくりや人材育成のための事業を創造、実施しています。このたび本法人では、産官学連携の新たな取り組みとして、「多摩未来奨学金」を創設いたしました。「多摩未来奨学金」は、企業・団体、地方公共団体等から拠出された資金を基に、奨学事業を通して、産官学連携の下、加盟大学・短期大学の学生を育成することを目的としています。少子化による人口減少や学生の就職難等の課題を見据え、地域全体で若者を応援し、次世代の人材を育成していくことが、ひいては地域の活性化に資することになると考えます。

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩加盟大学・短期大学から選抜された多摩未来奨学生には、大学教員および専門家の指導の下、地域活動や企業訪問を通し、グループワークを行い、企業や地域への提言を発表する「多摩未来奨学生プロジェクト」に参加していただきます。これは多摩地域の学生が、地域企業・団体、地方公共団体に対する理解を深め、多摩地域活性化に資する人材を育成するプロジェクトです。

意欲ある学生の皆さんの応募をお待ちしております。

多摩未来奨学金審査委員

審査委員長	佐藤浩二（多摩信用金庫 会長）
副審査委員長	臼井努（京西テクノス株式会社 代表取締役社長）
審査委員	小川哲生（学術・文化・産業ネットワーク多摩 会長）
審査委員	田中優子（法政大学 総長）
審査委員	清水庄平（立川市長）
審査委員	馬場弘融（前 東京市町村自治調査会 理事長）
審査委員	田辺隆一郎（八王子商工会議所 会頭）
審査委員	荻上紘一（大妻女子大学 学長）
審査委員	細野助博（学術・文化・産業ネットワーク多摩 専務理事）

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩

<http://www.nw-tama.jp>

平成 26 年度 『多摩未来奨学金』 募集要項

1. 応募資格

ネットワーク多摩加盟大学・短期大学所属の大学生（最終学年を除く：大学 1 年次～3 年次／短期大学：1 年次）で学長等の推薦を受けた者。並びに、当法人の事業を理解し、応募要件にある多摩未来奨学生プロジェクトに参加できる者とする。

2. 給付金額

年額、30 万円を給付（返還不要）。

3. 採用者数

ネットワーク多摩加盟大学・短期大学の大学生で、原則、各大学・短大から 1 名の採用。ただし、当年度の寄附額が目標額を下回った場合はその限りではない。

* 日本学生支援機構並びに、学内奨学金、その他奨学金または授業料減免との併用可。

4. 応募方法

下記の必要書類を添えて、所属大学・短期大学の多摩未来奨学金担当窓口にご提出ください。なお、書類の提出締切日については、所属大学担当窓口でご確認ください。

【提出書類】

- ① 多摩未来奨学金申込書
- ② 多摩未来奨学金 応募小論文（2,000 字見当）
テーマ「魅力的な多摩地域にするために、あなたのしたいこと、出来ることは何ですか」
- ③ 春学期までの成績が記載された成績証明書または成績通知書（コピー可）
- ④ 市区町村発行の平成 26 年度所得証明書（課税証明書）または非課税証明書
* 平成 25 年 1 月～12 月分の収入金額等が記載されているもの。
* 収入の有無にかかわらず父母両方提出（父子家庭・母子家庭等は一方のみで可）

【学内提出締切】 9 月 22 日（月） 正午（12:00） 厳守

【学内提出先】 総合棟 2 階 多摩地域交流センター

※②はパソコンで入力したものを両面印刷して提出となります（手書き不可）。

下記アドレスから入力用ファイル（Word 形式）をダウンロードしてください。

<http://hucc.hosei.ac.jp/news/1265.html>

5. 選考方法

【一次選考】

所属大学・短期大学にて、提出書類並びに面接等により、それぞれの基準に則り 1 名を選考し多摩未来奨学金審査委員会へ推薦する。

* 選考の日程については、各所属大学担当窓口でご確認ください。

【学内書類選考】 9 月 29 日（月）に書類選考結果発表。

【学内面接】 平成 26 年 10 月 3 日（金）実施（書類選考通過者のみ）。

【二次選考】

多摩未来奨学生プロジェクトコーディネーターによる審査（書類・面接）

10月20日～11月上旬（予定）

【最終選考】

多摩未来奨学金審査委員会による審査（書類・面接）

*多摩未来奨学金選考基準に則り、提出書類等を総合的に評価し、多摩未来奨学金審査委員会にて審査を行います。

*11月上旬～11月中旬（予定）

6. 採用の通知

奨学生が決定次第、ネットワーク多摩が本人並びに所属大学・短大に通知します。

7. 奨学金の給付

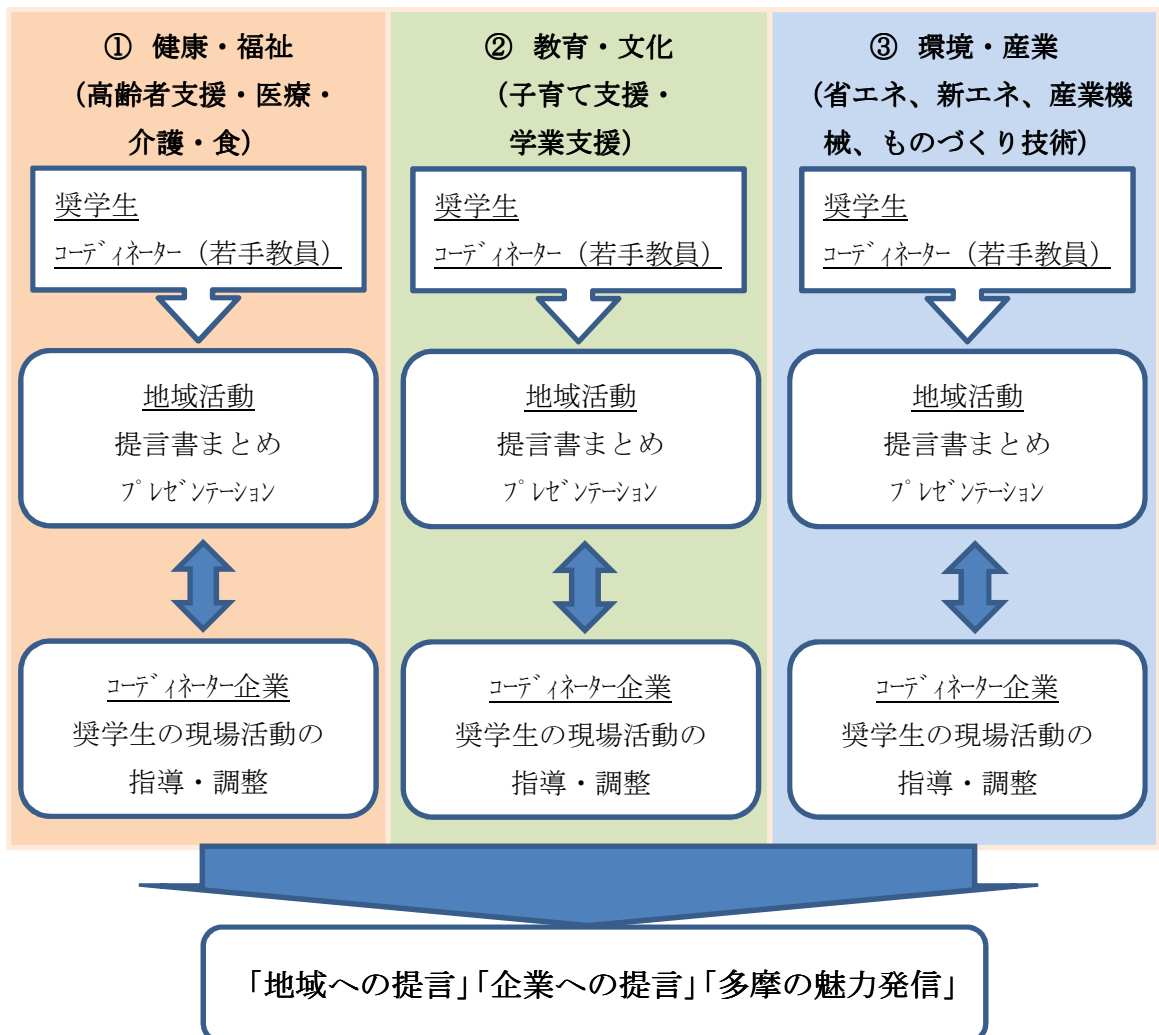
奨学金の給付は、平成26年12月に奨学生の指定口座に振り込みます。

8. 奨学生の義務

- ① 採用が決まった奨学生は、多摩未来奨学金交付式・懇親会に参加。
- ② 「多摩未来奨学生プロジェクト」に参加。

ネットワーク多摩加盟大学・短期大学から選抜された多摩未来奨学生は、「健康・福祉（高齢者支援、医療、介護、食）」「教育・文化（子育て支援、学業支援）」「環境・産業（省エネ、新エネ、産業機械、ものづくり技術）」の3つのテーマから1つのテーマを選択し、大学教員および専門家の指導の下、地域活動や企業訪問を通しグループワークを行い、企業や地域への提言書を発表する『多摩未来奨学生プロジェクト』に参加します。

<プロジェクト体制>



<多摩未来奨学生 奨学金交付式・懇親会>

日時 平成26年12月7日(日) 15:30~18:00

※会場の都合により日程が変更になることがあります。

<プロジェクトスケジュール>

平成27年1月~3月	・オリエンテーション(集合研修)1回 内容:事前勉強会、グループスケジュール調整等
平成26年4月~11月 ※活動の日程はグループ内にて調整	・グループワーク 月に1~2回程度 ・企業・施設訪問 6月~9月(各グループで調整) ・インターンシップ 希望者と企業の調整による ・合同研修・合宿 8月~9月に1回(予定) ・中間報告会 9月~10月に1回(予定) ・報告書作成 9月~11月
平成27年12月上旬	・提言書の発表会

◆ネットワーク多摩加盟大学・短大◆

<正会員大学>

桜美林大学/大妻女子大学/嘉悦大学/恵泉女学園大学/実践女子大学/実践女子短期大学部/首都大学東京/白梅学園大学/白梅学園短期大学/創価大学/創価女子短期大学/拓殖大学/多摩大学/玉川大学/中央大学/帝京大学/帝京大学短期大学/デジタルハリウッド大学/電気通信大学/東京工科大学/法政大学/明星大学

<協賛会員大学>

亜細亜大学/亜細亜大学短期大学/白百合女子大学/成蹊大学/東京経済大学/東京家政学院大学/日本獣医生命科学大学/和光大学

計30大学・短大

◆平成25年度寄付協賛企業

安藤物産株式会社/株式会社いなげや/株式会社エリオニクス/株式会社学生情報センター/株式会社キャリア・マム/京西テクノ株式会社/旭研磨加工株式会社/協同組合国立旭通り商店会/京王電鉄株式会社/JR東京西駅ビル開発株式会社/株式会社立飛ホールディングス/たなべ物産株式会社/多摩信用金庫/多摩ブルー・グリーン倶楽部/株式会社テージーケー/東京システム運輸ホールディングス株式会社/東洋システム株式会社/株式会社ナジック・アイ・サポート/株式会社藤和ハウス/日本たばこ産業株式会社/日本電子株式会社/日本分析工業株式会社/白山工業株式会社/武陽ガスが部株式会社/株式会社ベネッセコーポレーション/前田金属工業株式会社/株式会社メルヘン/吉野化成株式会社/ワイエイシイ株式会社

<個人情報の保護について>

公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩の多摩未来奨学金事業に関して取得する個人情報は、当法人の奨学生選考、奨学事業に関する業務に限定して使用いたします。また、当法人としては、奨学生情報の厳重管理により、個人情報の保護には万全を期します。

連絡先:(公社)学術・文化・産業ネットワーク多摩 事務局

〒191-8506 東京都日野市程久保2-1-1 明星大学20号館601

TEL 042-591-8540 FAX 042-591-8831

E-mail: office@nw-tama.jp URL: <http://nw-tama.jp>